

第4学年 台風のおくみと被害

1 教科等名

特別活動 学級活動 (防災教育)

【学級活動 (2) 日常の生活や学習への適応及び健康安全

カ 心身ともに健康で安全な生活態度の育成】

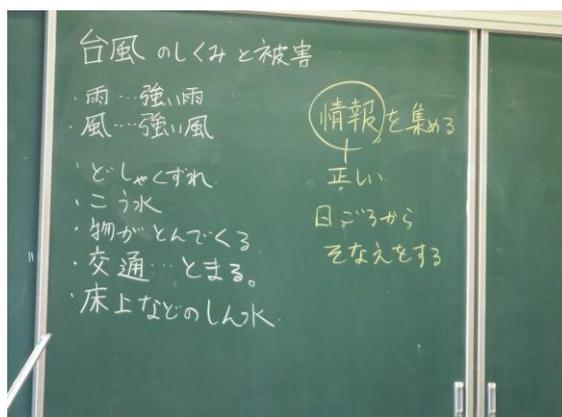
2 ねらい

台風のおくみや被害について理解し、自分たちにできる備えについて考える。

4 展開

	学 習 活 動	指導上の留意点
導 入	<p>1 これまで経験した台風の事を想起し関心をもち、本時の課題を確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> 台風のおくみを理解し、被害が大きくなるならないための方法を考えよう。 </div>	<p>○いままで台風のおきどんな天候になったか思い出す。</p>
展 開	<p>2 台風発生のおくみを理解する。 ・「台風発生のおくみ」をDVDで確認する。</p> <p>3 台風の被害について理解する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・台風によって、自分達の身近な地域ではどのような危険なことが起こるのか考える。(グループで話し合う。) ・台風によって、どのような被害が起こるか考え、その様子をDVD資料を見て確かめる。 ・台風について、どんなことに注意したら被害にあわずに済むか考える。 	<p>○DVDの資料をもとに、台風発生のおくみの概要を理解する。(DVDの操作)</p> <p>○被害について予想させてから、DVDで資料を見て確かめさせる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・土砂崩れ、川の反乱等の写真を見せて、視覚的に具体的にとらえさせる。 ・当日の行動だけ考えがちなので、日頃からどのような備えをすればよいか考える。
終 末	<p>5 今日の学習をもとに学んだこと、初めて知ったことなどをまとめる。</p>	<p>○学習シートに記入させる。</p>

4 実際の様子等



児童の感想

- ・海から雲が上がって渦を巻いて台風になることがわかりました。
- ・台風でも 700 人以上の人が死んだなんて初めて知りました。それに台風が毎年くること、夏に起こりやすいことも初めて知りました。
- ・お母さんが外に行ったりすると風で瓦が飛んでくるからと言っていたので、気をつけたいです。防災頭巾も用意しておきたいです。
- ・台風が来たら土砂崩れが起きるかもしれないから、山には近づかない。川はあふれるかもしれないから、川を覗いたりそばに行ったりしないようにします。また、近所の人たちにも迷惑がかからないように、飛びそうなものの上に重い物をのせておきます。

5 指導を終えて

- 大型モニターを使ったので、視覚的にとらえやすかった。
- 台風の仕組みや被害の規模を具体的に学習することで、意識が高まった。
- ▲震災とともに被害の度合いをイメージすることで、恐ろしさや備えなければという気持ちをもてる児童が多かったが、実態によっては配慮が必要な場合威があると思われる。
- ▲自分たちの住んでいる地域の視覚的資料があると、より学習に深みが出ると思った。

6 釜石市津波防災教育のための手引き（改訂版）との関連 【なし】

7 連携した関係機関等 【なし】